5. 11. 29
1762

労秘第四二九一號

昭和五年十一月二十五日

警視總監 丸山鶴吉

内務大臣 安達謙藏殿
社會局長官 吉田茂殿
各廳府縣長官 殿（遞信、大阪、神奈川、兵庫、愛知、靜岡、福島）

高崎板紙千住工場勞働爭議ニ關スル件（第二報）

標記勞働爭議前報後ノ狀況左記ノ通

記

一、事業主側

本月十九日ヨリ出入ノ大工職小野幸太郎ノ輩下約二十名ヲ工場内ニ入レ警備ヲ為サシメ入場職工ノ宿泊所ヲ急設シ當分工

（裏）

右大要（傍線）決定ス

尚各十二

午前ニ於ケル入場ニハ午後ニ於テ退場ニ至ル迄四十ノ交番ヨリ警官ヲ派遣シ入場ヲ容易ナラシメ又宿泊ノ大井ニ本署ヨリ警官ヲ派遣シ入場ノ際ハ勿論午後ニ於テモ警戒ヲ怠ラス又入場職工ニ對シ會社ニ於テハ食事ヲ給與シ居ル旨ヲ説明シ入場ヲ容易ナラシメ（傍線）